



令和3年5月31日 東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー点火セレモニーに参加しました

ごあいさつ

令和3年6月3日

5月13日から、65歳以上の方を対象とした、新型コロナワクチンの集団接種が始まり、翌週には、医療機関による個別接種もスタートしました。5月末日時点で、対象者のうち約2割の方が1回目の接種を終えている状況です。集団接種自体は大きな混乱もなく順調に進んでいますが、予約が取りにくい状況が、いまだに続き、大変ご心配をおかけしております。

その対応として、予約が取れていない65歳以上の方を対象に、「おまかせ予約」を導入いたします。日時や場所は、いつでもどこでも良いが、予約をしたい方のための予約方法です。まだ予約が取れていない方に個別通知を郵送しますので、希望される方は、同封の返信はがきに必要事項を記入のうえ投函していただければと思います。

7月末までには、65歳以上の方全員の接種が完了することを目標としておりますので、安心してお待ちいただきたいと思っております。

5月31日、金沢城公園で行われた東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの点火セレモニーに参加いたしました。本来であれば、聖火の灯が石川県内の各市町を巡り、盛大に開催される予定でありましたが、コロナ禍の中、点火セレモニーのみの開催となりました。

本市でも、「学びの杜ののいちカレード」から北国街道を通り、「にぎわいの里ののいちカミーノ」をゴールとするコースを準備していましたが、残念ながら実現いたしませんでした。

当日は、ステージ上でのトーチキスという形をとり、ランナーの皆さんそれぞれが、笑顔で思い思いに楽しまれている様子に、私もひと安心しました。今回セレモニーに参加し、ランナーの皆さんをはじめ、オリンピック・パラリンピックに関係する皆さんの表情や思いを肌で感じる事ができました。

ぜひ、この思いがさらに多くの方々の心に伝わり、意義深いオリンピック・パラリンピックになってほしいと願っております。

「健康・交流・防災」の拠点創出をテーマとした、堀内、田尻町、蓮花寺町地区の西部中央土地区画整理事業は、都市計画道路の開通や民間商業施設がオープンするなど順調に進められております。5月15日には金沢市から移転新築された南ヶ丘病院様の竣工式もあり、6月から診療がスタートしています。医療を中心とした健康ゾーンが徐々に作られていく様子に、今後ますます期待が高まります。

野々市は、これまで多くの土地区画整理事業によって大きな発展を遂げてきました。それぞれの時代を生きた先人の「まちを豊かにしたい」という熱い思いが、今日の人口増加と「便利なまち」「住みよいまち」といった評価に繋がっているもの思っています。

先人の思いも繋ぎ、これからの世代のためにも、安心して、安全に、そして快適に「住んでよかった」「住み続けたい」と思えるまちづくりを追求していきたいと思っております。